

# 夜間も照明つけ

## 明るい街を演出

### 長野のNPO法人

長野市のNPO法人「長野都市経営研究所」（市川浩一郎理事長）が、中心市街地の中央通り沿いにある事務所（問御所町）の照明を午後10時までつけ、明るい街を演出して活気づけようと取り組んでいる。サッカーのAC長野パルセイロ（長野市）を応援するため、チームカラーのオレンジ色の発光ダイオード（LED）電球も設置。同様の取り組みを一带に広げ、夜も安心して多くの人が歩ける通りにしたいと考えた。

同法人は中心市街地の活性化に取り組む。現在、善光寺



夜間も照明をつけ、街に活気を出そうと取り組んでいるNPO法人事務所（右側のビル2階）

表参道の中央通りでは、市が車道を石畳化し、歩道を拡幅する工事を進めている。ただ夜間は暗く人通りが少なく、寂しい印象があったという。

そこで、一面ガラス張りの事務所の明かりで夜間も中

央通りを照らし、人が歩きやすい雰囲気をつくらうーと考えた。節電のため、夜間も点灯し続ける事務所の蛍光灯は約半分をLEDに換えた。

スタッフが不在でも当面毎日午後10時まで点灯し、土曜

と日曜日はLED電球だけを使う。季節やイベントに合わせて演出も工夫する予定だ。

同法人は「私たちが先鞭をつけることで、同様の取り組みが広まればうれしい。街を元気にしたい」と意気込んでい